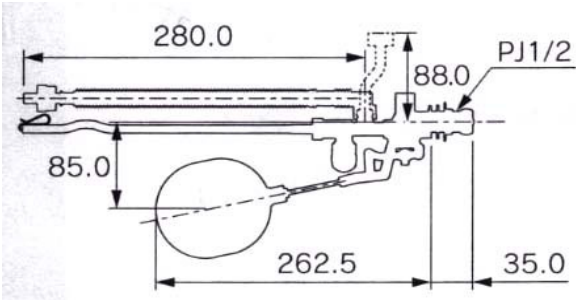
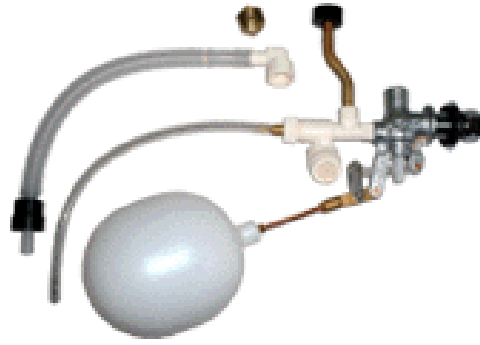


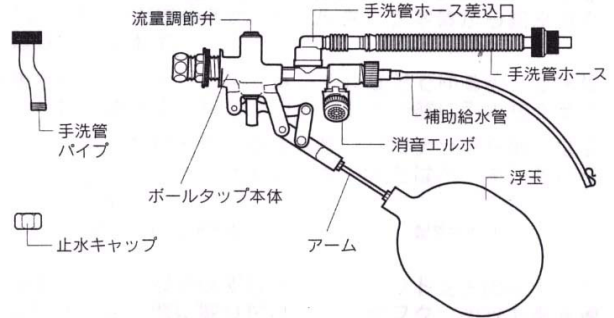
EA472A-10

(消音式 ロータンクボールタップ)

- 手洗い付き、無し 兼用
- 消音エルボ、流量調整弁
- 補助給水管、手洗い管パイプ・ホース付き
- ネジ径 PJ 1/2
- 全長 295.7mm
- 重量…628.7g



各部のなまえ



ご使用中の水洗トイレロータンクは、
どのタイプですか？

*ご使用中のロータンクのタイプ
によって、取付方法が異なります。
ロータンクのふたを取りはずし、
手洗い管とボールタップ本体の接
続部を確認してください。
*INAX製ボールタップで、ボ
ールタップ本体と手洗い管が金属パ
イプで接続されている場合は、
使用できません。



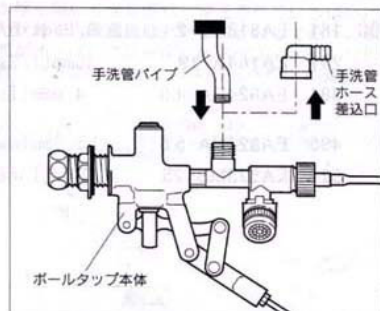
①ご使用中のロータンクのタイプに合わせて、下記の
該当する項目の組み立て作業を行います。

Aタイプをご使用の場合

そのままご使用ください。

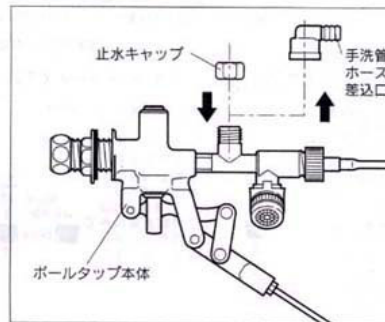
Bタイプをご使用の場合

- (1) ボールタップ本体より手洗い管ホース差込口を取りはずします。
- (2) 付属の手洗い管パイプをボールタップ本体へ取り付けます。



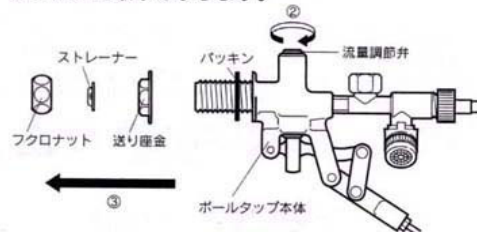
Cタイプをご使用の場合

- (1) ボールタップ本体より手洗い管ホース差込口を取りはずします。
- (2) 付属の止水キャップをボールタップ本体へ取り付けます。



②流量調節弁を「マイナスドライバー」などで矢印
方向にまわして閉めます。

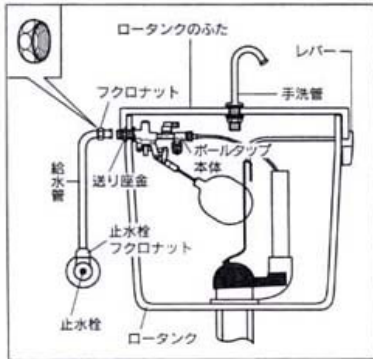
③ボールタップ本体から、フロロナット・ストレーナー・
送り座金を取りはずします。



*バッキンは、ボールタップ本体に取り付けた状態にしてください。

ご使用中のボールタップ本体を取りはずします。

注意 作業を行う前に、必ずバケツなどを止水栓の下に置いて行ってください。家財をぬらす恐れがあります。



- 1 止水栓を閉め、水を止めます。
- 2 ロータンクのレバーをまわし、ロータンク内の水を流します。
- 3 ロータンクのふたを取りはずします。
* A・Bタイプのロータンクをご使用の場合は、ふたを取りはずす際にボールタップと手洗管を接続している手洗管ホースまたは手洗管パイプを手洗管から取りはずしてください。

注意 ロータンクのふたは重量があります。落下などに十分注意して作業を行ってください。

- 4 ボールタップと給水管を接続しているフクロナットを「レンチ」などでゆるめ、ボールタップ本体から給水管を取りはずします。
- 5 止水栓フクロナットを「レンチ」などでゆるめ、止水栓から給水管と止水栓フクロナットを一緒に引き抜きます。
- 6 ⑤でははずした給水管から止水栓フクロナットを取りはずし、フクロナットとストレーナーまたはパッキンを取りはずします。

* 給水管をはずした後、止水栓を少し開いて水を流し、配管内のゴミなどを洗い流してください。

- 7 **組立方法**の②で取りはずしたフクロナットを上側のイラストの向きで給水管に取り付け、止水栓フクロナットを元通りに取り付けます。そのまま給水管を止水栓に差し込み、止水栓フクロナットを「レンチ」などでしっかりと締め付けます。

- 8 ロータンク外側の送り座金をゆるめ、ボールタップ本体をロータンクより取りはずします。

* Aタイプのロータンクで、手洗管と手洗管ホースの接続に金属継手を使用している場合、金属継手は手洗管に取り付けたままの状態にしてください。

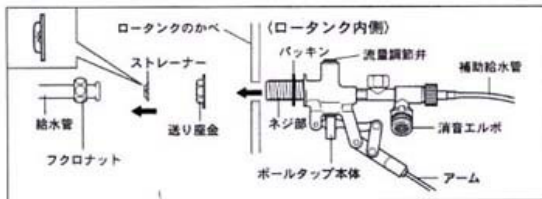
2. 本品をロータンクに取り付けます。

- 1 ロータンク内側から本品を差し込み、ロータンク外側から送り座金を「レンチ」などでしっかりと締め付けます。

* 浮玉がくさりやオーバーフロー管にあたらず、真下に降りるかどうかを確認してください。

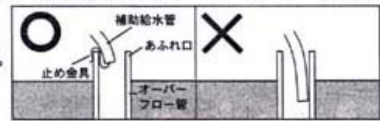
- 2 **組立方法**の②で取りはずしたストレーナーの凸部を給水管に通したフクロナットにはめ、ボールタップ本体のネジ部にフクロナットを「レンチ」などでしっかりと締め付けて固定します。

* ストレーナーの向きは、必ずイラストのようになっていないかを確認してください。



- 3 イラストのように、補助給水管をオーバーフロー管に取り付けます。

* 必ず止め金具であふれ口に固定してください。

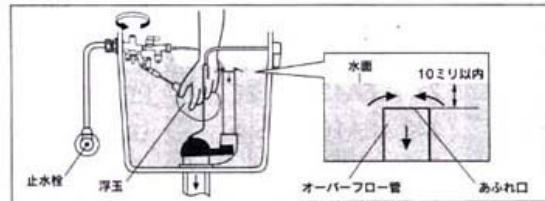


- 4 消音エルボから出る水がロータンクの壁にあたるように方向を調整します。

* 消音エルボを回転させて吐水方向の設定を行う際に、浮玉を上まで引き上げ、アームに消音エルボがあたらないことを確認してください。

- 5 止水栓を開いて水を流し、浮玉を手でいっぱい押し下げた状態で、流量調節弁を左にまわして徐々に開きます。水面がオーバーフロー管のあふれ口より10ミリ以上高い位置にならないように、水勢を止水栓にて調整します。

注意 A・Bタイプのロータンクに本品を取り付けの際は、手洗管パイプまたは手洗管ホース差込口の上部にコップなどをかかせて行ってください。調整の際に水が飛び取り、家財をぬらす恐れがあります。

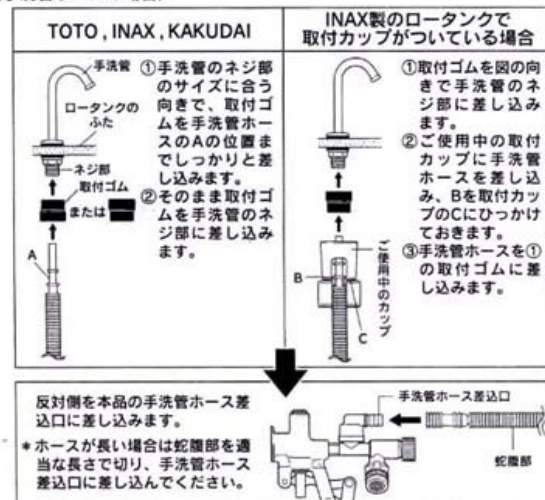


- 6 本品と手洗管のネジ部を手洗管ホースまたは、手洗管パイプでしっかりと接続します。

* 接続の際は、接続しやすいように手洗管ホース差込口または手洗管パイプを回転させて適当な向きに調整してください。

* Cタイプのロータンクをご使用の場合は、⑦の作業に進んでください。

(手洗管ホースの場合)



- 7 ロータンクのふたを閉め、2~3回水を流してロータンクに水がたまり終えた状態で、水もれがないかを確認します。

* 手洗管からの吐水量や、流し終わった後に便器内にたまる水の量(補助給水管からの吐水量)の調整は、止水栓で行ってください。

注意 芳香剤・防臭剤などを使用される場合は、ご使用になれる芳香剤・防臭剤などの説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。